

パナマ新聞

2016年6月号
パナマ日本人学校
あさだ まさはる



白山小学校のみなさん、おげんきですか。パナマ日本人学校のあさだせんせいです。白山小学校はフールのじゅぎょうがそろそろはじまったころですね。また、サマーコンサートのじゅんびもがんばっていることと思います。あさだせんせいは、ようやくこちらのせいかつにもなれ、まちのようすもわかってきたので、みなさんにこちらのようすをおつたえしたいとおもいます。どうぞ、よろしくおねがいします。

こんかいは、パナマのどうぶつです。白山小学校のまわりにも、いろいろなとりやいきものがありますが、パナマは、いつもあつい（ねっただよ！）ので、学校や学校のまわりでもかわった生き物がふつうにいます。

1 イグアナ

学校のオレンジの木に、イグアナがすんでいます。たまに、じめんのうえをあるいていることもあります。たべものは、しょくぶつです。りかのべんきょうのためにうえた、カボチャ、ヘチマ、エダマメをよるになるとたべにくるこまったやつです。

このしゃしんは、ゆうぐの下にいたところを、学校のけいびいんさんがつかまえたときものです。

にんげんの手のうえでも、とってもおとなしいです。



2 ペリカン (かっしょくペリカン)

パナマのかいがんには、ペリカンがむれをつくってふつうにとんでいるので、びっくりします。

このしゃしんは、魚いちぼのゴミほこをあさっているペリカンです。人にととてもなれていて、りょうしさんのちかくやぎょせんちのちかくにもいます。

たまに、きゅうこうかして、うみにとつにゅうして魚をとっています。(かっこいいです！)

3 くろコンドル (ハゲワシともよばれている)

くろコンドルも、魚いちぼのゴミほこをあさっています。カラスみたいに、にんげんのせいかつにうまくてきおうしていきっています。ちょっとこわいかんじのとりですね。

○ パナマ日本人学校には、リスもすんでいます。学校のフェンスやでんせんのうえをはしているよ！

